




















# hmt rump Package

ひとみさん

v0.8 [2019/1/9]

## 1 これは何

TeX 文書中で、トランプのカードを表現するためのパッケージです。hmt rump パッケージを利用することで、次のような出力を得ることができます。内部で fontspec パッケージを読み込んでいるので、LuaTeX 専用のパッケージとなります (XeTeX でも動くかもしれないけど、動作確認してないので非対応です)。日本語文書中でも使用できます。

output	input
<p>When you play skat, you might remember all  cards—, ,  and  belong trump suit. If trump suit is  and  is led, then you can follow with .</p> <p>The rank of  is below:</p> <p> &gt;  &gt;  &gt; </p> <p>All joker—, ,  will not be used in skat.</p>	<p>When you play skat, you might remember all <code>\trumpx J</code> cards--<code>\trump JC</code>, <code>\trump JS</code>, <code>\trump JH</code> and <code>\trump JD</code> belong trump suit. If trump suit is <code>\hmd{}</code> and <code>\trump TD</code> is led, then you can follow with <code>\trump JC</code>.</p> <p>The rank of trumps are below: <code>\[ \trump JC &gt; \trump JS &gt; \trump JH &gt; \trump JD \]</code> All joker--<code>\joker</code>, <code>\blackjoker</code>, <code>\redjoker{}</code> will not be used in skat.</p> <p><code>\hspace{1ex}\hrule\hspace{1ex}</code></p>
<p>タロットカードには、切札専用のカード  ~  が含まれています。占いのタロットカードには  のカードが含まれていますが、これは切札ではありません。</p>	<p>タロットカードには、切札専用のカード <code>\tarottrump{1}~\tarottrump{21}</code> が含まれています。占いのタロットカードには <code>\trumpblank{愚者}</code> のカードが含まれていますが、これは切札ではありません。</p>


























## 2 使い方

このパッケージで用いているトランプのインデックス用のフォントは、同梱のトランプの隅印的書体『NKD04 Playing Card’s Index』Version 0.80 \*1 を用いています。hmt rump パッケージを利用する前に、このフォントを LuaTeX から利用可能な場所に保存してください。通常はこのフォントをインストールすればよいです。フォントの作成者はうみほたる様です。パッケージ作成者ではありません。

パッケージを読み込むには `\usepackage{hmt rump}` をプリアンブルに書いてください。オブ

\*1 <http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroi-niwatori/nishiki-teki.htm>

表 1 例

入力/input	出力/output
<code>\trump{A}{S} \trump{J}{C}</code>	 
<code>\trump 7D \trump QH</code>	 
<code>\trump 3x \trump Tx</code>	 
<code>\trumpx 6 \trumpx Q</code>	 
<code>\hmS \hmH \hmD \hmC</code>	   
<code>\JOKER \joker</code>	 
<code>\BLACKJOKER \blackjoker</code>	 
<code>\WHITEJOKER \whitejoker</code>	 
<code>\REDJOKER \redjoker</code>	 
<code>\trumpblank{愚者}</code>	
<code>\trumpblank{\hmtcfont PAGE}</code>	
<code>\tarottrump{0}</code>	
<code>\tarottrump{14}</code>	
<code>\tarottrump{21}</code>	

ションはありません。

### 3 依存パッケージ

hmtrump パッケージは内部で tikz、xcolor、fontspec パッケージを読み込みます。

## 4 提供される命令

### 4.1 \trump 命令



`\trump{<ランク>}{<スート>}` の書式で、トランプのカードを出力します。<ランク> には通常 A、1 から 9 の整数、T、J、C、Q、K のいずれかが入力されることを想定しています。T とすると 10 が出力されます。<スート> には S (♠)、H (♥)、D (♦)、C (♣) x (スートの指定なし) のいずれかを指定します。

`\trump{<ランク>}{x}` は `\trumpx{<ランク>}` と書くこともできます。


### 4.2 スート出力命令

`\hmS`、`\hmH`、`\hmD`、`\hmC` はそれぞれ ♠、♥、♦、♣ を出力します。



### 4.3 ジョーカー出力命令

`\JOKER` や `\joker` で  や  を出力します。ジョーカー出力命令は8種類あります。表1を参照してください。デフォルトでは、`\JOKER` は `\BLACKJOKER` になり、`\joker` は `\blackjoker` となっています。必要に応じて、`\renewcommand{\joker}{\whitejoker}` などとすることができます。

### 4.4 汎用カード命令

`\trumpblank{<内容>}` で一般のカードを出力します。カードの中身は本文書体で表示されるので、必要があれば適当に `\textsf` や `\textbf` などを補ってください。`\hmtcfont` 命令で NKD04 Playing Card's Index を利用できます (`\hmtcfont` は宣言型の命令です)。例えば、`\trumpblank{\hmtcfont JOKER}` で  を出力します。

### 4.5 タロットカードの切札用命令

`\tarottrump{<数字>}` で、タロットの切札を出力できます。`<数字>` には0から21の整数が入ります。例えば、`\tarottrump{8}` で  が出力されます。`\tarottrump{0}` は愚者のカードを出力する目的で用い、 が出力されます。

## 5 カスタマイズ

`\renewcommand` などを行うことによって、出力結果をカスタマイズすることができます。

### 5.1 フォント名

NKD04\_Playing\_Cards\_Indexを違うフォント名でインストールした場合、`\hmtc@trump@font` をインストールしたフォント名に `\renewcommand` で定義し直してください。

注意: NKD04 Playing Card's Index Version 0.80 の私用領域を前提としているので、他のフォントを指定した場合はうまく動きません。

### 5.2 色

視認しやすいよう、`hmtrump` パッケージではスートのマークと、スートのマークを伴うカードを出力する時に、色を使って出力します。デフォルトでは、白黒印刷にも耐えられるよう、それぞれ彩度を落とした色になっています。

色を変更したい場合は、`xcolor` パッケージが提供している、`\definecolor` 命令を使って、色の定義を変更します。変更できる色の定義は、表2に示してあるとおりです。


例えば、`\definecolor{hartsuit}{cmyk}{0,.84,.94,.01}` と書いておけば、`\hmH` で  が出力されます。`\definecolor` 命令は、局所化の影響を受けるので、`{ }` で括れば一部だけの色を変えることも可能です。



表 2 変更可能な色

色の名前	デフォルトの定義	色の箇所
hartsuit	{cmyk}{.14,.94,.22,.27}	ハートのスート及びカードの文字
diasuit	{cmyk}{.11,.57,.97,.31}	ダイヤのスート及びカードの文字
clubsuit	{cmyk}{.70,.5,.99,.18}	クラブのスート及びカードの文字
spadesuit	{cmyk}{.98,.80,.5,.15}	スペードのスート及びカードの文字
cardback	{gray}{.95}	カードの背景
cardborder	{gray}{.2}	カードの枠線
cardtext	{gray}{0}	スート指定のないカードの文字

### 5.3 サイズ

`\tizset` 命令を使って、出力されるカードのサイズを変更することができます。

`\tikzset{hmtcscale/.style={scale=<倍率>}}` と書くことで指定した倍率のカードが出力されます。デフォルトでは 0.9 倍になっています。こちらも局所化の影響をうけます。ベースラインの位置は固定です。

例えば `{\tikzset{hmtcscale/.style={scale=0.6}}\trump 3H}\trump JD` と書くと   が出力されます。

## 6 TO DO

以下実装したいと思っていること:

- Unicode のトランプの領域の文字 (♠ など) を利用するための機構の実装。
- `\trump` 命令に不正なスートの指定子が指定された時にエラーを吐くようにする。
- もしかなくても `\joker` 命令で出力されるカード、若干位置が下がってますね……。